

かとう治

おさむ

声を現実に。

市政報告 令和4年春号

編集・発行人：加藤 治
発行日：令和4年3月
所属会派：ひらかた自由民主党議員団



未来を託す子どもたちに責任を果たす 子育て世代の代表として、市民の代弁者として

平成31年4月の枚方市議会議員選挙におきまして初当選をさせていただきました。私は「未来を託す子どもたちに責任を果たさなくてはならない」との信念のもと、枚方市の財源確保はもちろん、現状を根幹から見詰め直し、長期にわたって計画を策定して枚方市の自立を進めていかなければならないと考えております。

この3年間にしましては、1期目の若輩ながら代表質問に立たせていただいたほか、総務常任委員会では副委員長を拝命するなど、市民の代弁者として積極的に活動してまいりました。さらに議会活動のみならず市民の

方々からお寄せいただいた諸課題にも真摯に向き合い、より良い市民生活の実現に向けて全力で取り組んでまいりました。その各種活動のご報告といたしまして、このたび本紙を発行した次第です。引き続き市民の皆さまの声を現実にすべく努めてまいりますので、市政に関するご意見・お困りごとがありましたらぜひお気軽にご相談ください。



すべての医療従事者に対する支援強化を要望

国の除外範囲を含む、すべての医療従事者に対し 市内全院へマスクや消毒液などの衛生用品の配布が実現

柔道整復師は骨折、脱臼、打撲、捻挫、挫傷などの急性疾患や付随する後療、鍼灸治療は神経痛や頸椎捻挫後遺症、リウマチ、腰痛症などの疼痛緩和、あん摩マッサージ指圧師は関節拘縮や麻痺などの幅広い症状に対してそれぞれ医療保険での施術を行っており、非常に重要な医療サービスと言えます。また、急性疾患も診るため、常に感染のリスクと隣り合わせという特徴もあります。しかしながら国の基準において柔道整復師、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師が医療従事者から除外されたためにワクチン優先接種の対象とならず、その結果としてワクチン未接種を理由に高齢者施設への往診ができないなどの実



運営を続ける鍼灸院の様子

害が発生していました。こうした状況に対する相談を多く受け、令和3年6月議会での一般質問に取り上げ、柔道整復師、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師に対する金銭的補助やマスク・消毒液の支給を行うなど支援強化を要望しました。その後、枚方市では柔道整復師、鍼灸師、あん摩マッサージ指圧師を含むすべての医療従事者に対して市内全院へのマスクや消毒液などの衛生用品の配布が実現しました。引き続き医療従事者の方々へのさらなる支援強化を図るとともに、その先にある市民の健康・安全を守ってまいります。



医療従事者に配布された衛生用品

かとう治の活動記録 声を現実に 皆さまの声を現実にすべく行動いたします

私のモットーは「声を現実に」です。皆さまからお寄せいただいたお困りごとやご要望に対し、関係各所に連携のうえ解決・実現へと取り組んでおります。そんな日々の活動から主な内容をご紹介します。また、私のホームページやFacebookにおいても発信しているのでぜひご覧ください。

1 牧野阪今池公園のバリアフリー化

牧野阪今池公園のバリアフリー化について担当課に連携のうえ、ご要望をいただいていた障がい者トイレのドア修理、沿道の路面改善、砂場の囲い設置が実現しました。その他の箇所については引き続き最適な在り方を検討いたします。



舗装された公園内の沿道

2 中ノ谷公園の防護柵改修

東山の中ノ谷公園において防護柵に隙間があり、実際に児童が転落するなど危ないとの問い合わせをいただいております。担当課に連携のうえ改修が実現しました。



改修前の柵

改修後の柵

3 船橋小学校前の歩道を拡幅

船橋小学校門前の横断歩道について子どもたちが安全に横断できるよう要望をいただいております。担当課に連携のうえ歩道の拡幅が実現。これにより横断歩道の距離が縮まり、赤信号での待機場所も広がりました。また、信号の時間についても問題があれば調整すると警察から合意を得ました。



拡幅された歩道と横断歩道

4 逆光で見えにくい信号への対策

東西にかかる道路のために逆光によってドライバーが信号を見づらく危険だとご相談いただいていた箇所について、担当課、警察に連携のうえ協議し、地理的に逆光そのものを改善することができず、信号機の交換などでも効果が見込めないため、規制線を設置することで事前に信号があることを注意喚起し、改善を図りました。



設置された規制線

令和3年6月議会 一般質問

地域包括ケアシステムの在り方について

ガバナンス体制を再構築し、 地域包括ケアシステムにおける 「見える化」の徹底を

かとう 地域包括支援センターに対して市民の方からさまざまな相談や苦情を伺っていますが、そのような意見についてはどのように集約され、随意契約時の判断材料となっているのかについてお伺いいたします。

福祉事務所長 地域包括支援センターの委託契約は、実地指導や業務実績報告などを基に、地域包括支援センター運営等審議会の意見聴取を経て行っています。

センター運営についてのアンケート調査を実施したところ、寄せられたご意見のなかには、センター職員の対応についての指摘もあり、審議会と地域包括支援センターへ結果報告を行いました。

この質疑は市民の方から寄せられたご相談から行ったものです。その方は介護保険サービスの申請に地域包括支援センターへ行ったところ、センター職員の判断により申請を断られたと言います。

介護保険サービスは、認定調査員による調査結果や主治医の意見書をもとに介護認定審査会にて判断されるものであり、センター職員によって判断がなされることはとても危険です。

今後さらに少子高齢化が進み、介護ニーズが高まっていくなかで、地域包括支援センターが担う役割はとても重要だと考えます。市民が遠慮なく相談や意見を言える環境を整え、苦情などの解決を図っていくことは重要であり、そのために市が主体となってガバナンス体制を再構築し、医師とも連携しながら地域包括ケアシステムの見える化を徹底するよう求めました。

お問い合わせ先

枚方市議会議員 かとう治

☎ 090-2351-5318
✉ katou19770303@yahoo.co.jp
🌐 <https://www.kato-osamu.jp>

かとう治の活動はこちらからもご確認ください



かとう治 プロフィール

●枚方市議会議員（現在1期目）
●総務常任委員会 副委員長
【経歴】 昭和52年3月3日生まれ。樟葉南小、第三中、啓光学園高、京都仏眼医療専門学校、AMS柔道整復師養成学校卒。加藤鍼灸接骨院 院長。
【現在】 自由民主党枚方支部 総務会長、自由民主党大阪府支部連合会青年局長、公益社団法人大阪府鍼灸マッサージ師会枚方支部 顧問、公益社団法人大阪府柔道整復師会、枚方ライオンズクラブ、牧野愛する商店会 顧問



令和3年3月議会
市長の市政運営方針に対して
代表質問を行いました

代表質問とは、予算を扱う3月議会において各会派の代表が市長に対して直接行う質問のことで、市政の方針について議論できる大変重要な機会です。
令和3年3月議会において、伏見市長に対して27項目の質問を行いました。市長からはいずれの質問・要望に対しても前向きな答弁を得ることができましたので、市政に反映され、実現へと進んでいくよう、引き続きはさまざまな立場のもと連携してまいります。

変化に強い市役所について

組織的に判断できる体制づくり、課題を踏まえた改善により「変化に強い市役所」へと進化を

かとう 市民の命を最優先に考えたうえで、感染拡大の予防と社会経済活動のためにさまざまな取組をすることは問題ないのですが、本当に市民目線、事業者目線など当事者の状況を想像したものだったでしょうか。職員の意識改革や常に当事者目線であることなど、課題を改めなければ変化に強い市役所となることはできないと考えますが、市長の考えをお伺いします。



市長 変化に強い市役所を目指すうえで、状況の変化に敏感で、当事者目線での対応が早期に行えることが重要と考えています。当事者目線での対策を常に意識して万全の準備を整え、市民に寄り添い、安心して生活してもらえるように取り組んでいきます。

新型コロナウイルス感染症においては、情報不足や不安などから様々な課題を発生させているほか、ICTの急速な普及など社会を一変させています。このような時代のなか、さまざまな変化に対して機敏に反応・適合し、常に市役所の役割を明確にしながら市民生活の向

上に取り組むことが行政に求められます。
新型コロナウイルス感染症に対して、市として組織的な判断ができるような体制づくりや課題を踏まえた改善などに取り組み、真の意味での変化に強い市役所へと進化を遂げるよう要望しました。

スマートシティ化について

スマートシティ化、DXにおける公民連携で民間事業者にも魅力あるモデル都市へ

かとう 今後のスマートシティ化に向けたまちづくりについて公民連携などによって目指していくとのことですが、方針やビジョンを明確に打ち出していくことが効率的・効果的なスマートシティ化、また民間事業者との円滑な連携を行う上で必要と考えます。
また、自治体においてもDXによる組織の構造改革、職員の意識改革は待たなしの状況です。
本市がスマートシティ化、DXについてどのように取り組んでいくつもりなのか、見解をお伺いします。



スマートシティ化、DXはこれからの変化の激しい時代においてまちづくりに必須の取組です。市民に寄り添った施策の展開や魅力的なまちづくりの中心として、また限られた財源のなかで持続的な発展を目指す基盤として取組を進めていただきたいと思います。
また、それぞれについて民間事業者と連携して進めるうえで、民間事業者としても一緒にチャレンジできる自治体をパートナーとして求めているのではないかと考えます。スマートシティ化、DXにおいて「共に取り組むことで結果が出る自治体といえば枚方市」と注目されるような積極的な取組を進めるよう要望しました。

市長 スマートシティ化に向けた公民連携については、主に実証的な取組を行うなかで枚方のまちをフィールドとして活用してもらうなど、民間事業者とウィン・ウィンの関係を意識しながら、先進的な取組を積極的に取り入れていきたいと考えています。
DXの取組については、専門的な知識やノウハウを有する外部人材の活用を図りながら、デジタル技術やデータを最大限に使いこなすことで、組織風土や職員の意識改革も含めて全庁的に取り組んでいきます。

スマートインターチェンジ設置に関する現状把握について

防災面・経済面において効果が期待できる新名神高速スマートIC設置の実現に向けた多角的な検討を

名神高速道路の開通が令和5年度末と迫ってきているなか、枚方市域にはスマートインターチェンジ(スマートIC)の設置計画がなく、このままでは単なる通過道路となってしまいます。これでは交通環境の良い他地域へ枚方市の企業が流れていくことが懸念されます。さらにスマートICは災害時における避難・物資輸送路の確保などさまざまな点でまちの重要な都市基盤となり得ます。
一方でスマートICに対しては住環境への影響を懸念や、地方自治体の事業費負担の問題もあり、これらに大きくかかわるETCゲートの位置やアクセス道路の選別など多

角的な検討が早期に求められます。いち早く各種調査・分析を進め、設置実現を目指すよう要望しました。



現計画における枚方市域の完成イメージ (枚方市ホームページより)

枚方市における無電柱化について

防災力の向上、交通環境の改善に市内全域で無電柱化の推進を

近年の自然災害の基大化は激しさを増しており、その二次災害として発生する停電においては電柱の倒壊が復旧を大幅に遅れさせる要因となっています。
無電柱化の効果には上記のような防災能力の向上のほかに、安全・円滑な交通の確保、良好な景観形成が挙げられます。一方で多大な整備費用、事業の長期化、地上機器の設置スペースなどが課題となっており、全国的になかなか進んでいない状況です。
枚方市では、枚方宿エリアや枚方市駅周辺で無電柱化

に向けて取り組んでいるほか、災害対策として広域緊急交通路の無電柱化推進に向けて道路の占用制限を行っており、特に直近では枚方市駅周辺再整備に合わせた無電柱化の計画が具体化するなど、さらなる進展が見込まれています。
これを機に無電柱化を市内全域に広めるべく取り組むよう提案しました。



枚方宿エリアにおける無電柱化のイメージ (枚方市ホームページより)

保育所の手続きについて

出産・育児に疲弊するなか、保育所の申請がさらなる重荷に…「出産前の入所申請」について前向きな検討を

若い世代にとって保育所等が利用しやすいかどうかは大きな問題であり、まちの魅力にも関わります。
母親が保育所の入所申請を行う場合、産後は身体が辛く睡眠も十分に取れないなか、無理をして申請されるケー

スも少なくありません。門真市では4月入所の申請に限って出産前の受付を行っていることにも触れ、枚方市においても出産前から保育所への入所申請ができるよう提案しました。

そのほか、以下の項目について質問を行いました

- **令和元年6月議会(一般質問)** … 災害廃棄物処理計画について/介護予防事業に係る検証について/ごみ減量施策での古紙回収に対する取り組みについて
- **令和元年12月議会(一般質問)** … 行政の古紙分別回収による集団回収への影響について/糖尿病に関する予防対策について/介護予防施策について/認知症施策について/枚野駅周辺道路の交通量について/枚方市自転車活用推進計画について/勤労市民会に対する今後の対応について/マイナンバーカードに関する対応について
- **令和2年6月議会(一般質問)** … 生活保護法における現状と課題について/新型コロナウイルス感染症対策における芸術、文化の保全について/商業系補助金における新型コロナウイルス感染症対策について/新型コロナウイルス感染症影響下での学校の環境について
- **令和2年9月議会(一般質問)** … 行政の古紙分別回収による集団回収への影響について/枚方市骨髄バンクドナー支援事業について/新型コロナウイルス感染症影響下

- における文化芸術事業について/新型コロナウイルス感染症影響下での事業者への支援について/新型コロナウイルス感染症影響下での学校施設の開放について
- **令和2年12月議会(一般質問)** … 第2次枚方市空家等対策計画の策定について/新型コロナウイルス感染症影響下での事業者支援の在り方について/樟葉駅前ロータリー改良事業について/小学校、中学校におけるICT教育の今後について
- **令和3年6月議会(一般質問)** … コロナ禍による影響が長期化する中での事業者への支援について/新型コロナウイルス対策本部会議における市施設の休館等の決定について/東部地域の都市計画道路について/長尾駅周辺のまちづくりについて/コロナ禍における医療・介護従事者への支援について
- **令和3年9月議会(一般質問)** … ICT教育について/コロナ禍における支援について/新型コロナワクチンの接種について
- **令和3年12月議会(一般質問)** … 臨時災害放送局について/小・中学校におけるICT教育の現状について/登下校における危機管理について